

シラバス（授業計画）

授業科目名	開講学年・学期	必・選	単位数	担当教員名
ロジスティックス特論	1・2 年生	選択	2 単位	小川 雄平
授業の到達目標及びテーマ 企業の原料調達から生産・製品販売に至るまでの物流・管理の現状について理解を深め、その課題を明らかにすることを目標とする。なお、授業を通して修士論文の作成にも役立てることを目指す。				
授業の概要 ロジスティックス（Logistics）とは、元来は軍隊の兵站を意味したが、企業の部品・原料調達から生産・製品販売までの物流過程とその管理を指すようになった。経済のグローバル化に伴い企業の部品調達網（サプライチェーン）は、アジアを巻き込んで重層化・複雑化している。本講義では、主に NIE s・ASEAN・中国等の東アジア経済との関連で企業の物流過程を解明し、新聞報道の事例等も取り上げて詳細に解説する。				
授業計画 第 1 回 オリエンテーション 第 2 回 生産の国際化・国際分業の重層化と企業内貿易 第 3 回 貿易摩擦・円高と日本企業の生産・輸出基地の移転・再移転 第 4 回 NIE s・ASEAN・中国の経済発展とサプライチェーンの構築 第 5 回 自動車産業に見る FTA 利用のサプライチェーン 第 6 回 小括と討論 第 7 回 輸送量の増大・効率化とコンテナリゼーション 第 8 回 コンテナ船の大型化と海運業の国際アライアンス 第 9 回 パナマ運河の拡張とパナマックス型コンテナ船・大型タンカー輸送 第 10 回 東アジアの港間競争の激化と中国港湾の躍進 第 11 回 日本企業のグローバル化と国際物流の変化 第 12 回 地方港湾の国際化=釜山港のハブ化と 5 大港湾の地位低下 第 13 回 小括と討論 第 14 回 東アジアの地域経済協力と物流協力体 第 15 回 シベリア鉄道・中欧班列・朝鮮半島南北間鉄道・日韓トンネル 第 16 回 まとめ				
履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習） 事前学習：プリントとテキストの該当箇所に目を通して疑問点を明らかにしておくこと。（2 時間） 事後学習：講義内容の復習と授業中に指示された課題に取り組むこと。（2 時間）				
テキスト 柴崎隆一編『グローバル・ロジスティクス・ネットワーク』成山堂 2,800 円（ISBN978-4-425-93161-3） テキストに加え、プリントも準備する。				
参考書・参考資料等 苦瀬博仁編著『ロジスティクス概論』白桃書房、2,800 円（ISBN978-4-561-75200-4）				
成績評価の方法・基準 成績は、授業への取り組み（70%）とレポート（30%）により評価する。				